

国道473号金谷相良道路Ⅱ工区の開通について ～高規格道路「金谷御前崎連絡道路」の整備効果～

静岡県 交通基盤部 道路局 道路整備課

1. はじめに

金谷御前崎連絡道路は、静岡県島田市の新東名高速道路島田金谷 IC から牧之原市の国道 150 号地頭方 IC に至る延長約 30km の高規格道路（旧地域高規格道路）であり、国道 1 号、東名高速道路など東西の交通軸と、空の玄関口である富士山静岡空港、海の玄関口である重要港湾御前崎港を接続し、陸・海・空の交通ネットワークを形成する重要な道路です。

このうち、国道 1 号菊川 IC と富士山静岡空港へのアクセス道路に接続する国道 473 号倉沢 IC をつなぐ金谷相良道路Ⅱ工区 3.3km が、令和 7 年 3 月 29 日（土）に開通しました。



図 静岡県の高規格道路ネットワーク



図 金谷御前崎連絡道路 概要図

2. 金谷御前崎連絡道路の整備効果（ストック効果）

金谷御前崎連絡道路は、昭和 62 年度から整備を開始し、平成 6 年の地域高規格道路の指定に伴い補助国道事業に採択され、「南遠道路」、「金谷相良道路」、「相良バイパス」の工区名で順次、整備を進めてきました。

この間、平成 21 年に「富士山静岡空港」が開港し、平成 22 年に「御前崎港」が重要港湾に指定されています。

今回の開通により、国道 1 号から路線終点の地頭方 IC までの約 25km が概成しました。

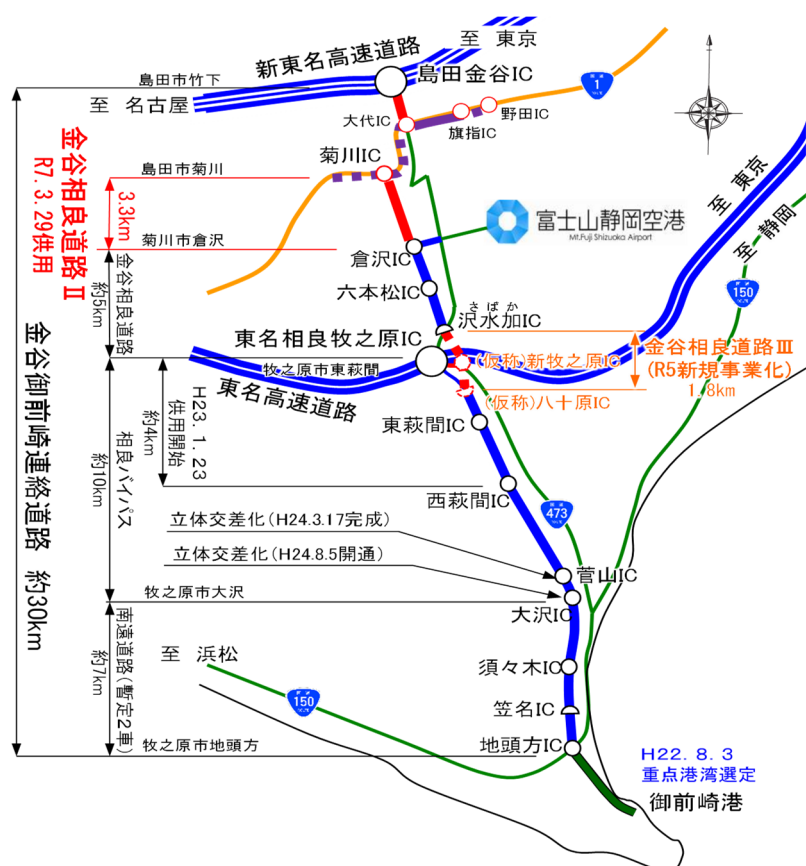


図 金谷御前崎連絡道路 路線図

【富士山静岡空港】

- ・平成 21 年 6 月 開港
- ・基幹的広域防災拠点



【御前崎港】

- ・平成 22 年 8 月 重要港湾指定
- ・防災拠点港湾



(御前崎港客船誘致協議会 HP より)

開通区間の延伸に伴い、沿線への企業立地が進み、現在は相良牧之原 IC 北側開発事業や大手自動車メーカーの工場拡張事業が進められています。

富士山静岡空港の乗降客数や御前崎港の貨物取扱量は、増加傾向で推移してきました。コロナ禍では大幅な落ち込みを経たものの、現在はコロナ禍前の水準に向けて順調に回復しつつあります。

本県では、30 年以内の発生確率が 80% 程度とされる南海トラフ地震の切迫度が高まっています。富士山静岡空港は、広域受援計画において「基幹的広域防災拠点」に位置付けられており、発災時には支援物資や支援部隊の受入・中継・分配機能、集結・ベースキャンプ機能などを担います。御前崎港も海上から輸送される緊急物資の受け入れを担う「防災拠点港湾」に位置付けられており、これらの拠点と緊急輸送ルートとなる東名高速道路などの主要幹線道路をつなぐ本道路は、本県の防災力強化に大きく寄与します。

3. 金谷相良道路Ⅱ工区の事業概要

金谷御前崎連絡道路の一部となる金谷相良道路Ⅱ工区は、国道1号菊川ICと富士山静岡空港へのアクセス道路に接続する国道473号倉沢ICをつなぐ3.3kmの道路です。一級河川菊川が流れる谷底付近から茶園が広がる牧之原台地に至る区間であり、延長2.3kmの土工区間（概ね掘割）と合計1.0kmの橋梁7橋から構成されています。

本線橋梁のうち、橋長600mの「菊川の里大橋」上部工工事は、張出架設工法を採用しました。

橋梁名称は、地元菊川地区に伝わる伝説などに由来する「菊石（きくいし）」「白菊（しらぎく）」などの名前を地域の方々に付けていただきました。

開通後に実施した実走調査では、並行する現道を通るルートと比べ、約3分の時間短縮が確認されるとともに、沿線企業の社員の方々からは、朝夕の通勤時間帯の混雑が緩和したとの声をいただきました。



図 金谷相良道路Ⅱ工区 概要図



写真 菊川の里大橋 上部工工事 完成時の状況



図 白菊姫の伝説



写真 菊石の説明板



写真 菊石

4. 金谷相良道路Ⅱ工区の開通に向けた気運向上や整備効果のPR活動

(1) 静岡県や期成同盟会による開通効果等の情報発信の取組

開通に向けた機運向上や開通後速やかに整備効果の発現を図るため、事業概要や期待される効果などをまとめたPR資料を作成しました。



図 PR資料

また、静岡県では、やりがいや誇りを持てる土木の仕事の魅力を伝える「静岡どばくらぶ」の取組を行っており、魅力ある社会インフラを県民の皆様知ってもらおうきっかけとなるよう、ダイナミックで特徴的な土木構造物等を掲載した「静岡どばカード」の作成・配布を行っています。今回開通した金谷相良道路Ⅱ工区では、菊川の里大橋を含む3枚のカードを作成しました。



図 静岡どばカード

(2) 富士山静岡空港、御前崎港のイベント等と連携した PR

開通に向け機運向上を図るため、事業概要や期待される効果をまとめた PR 資料や見学会の様子などをまとめた PR 映像を作成し、御前崎港や富士山静岡空港のイベント時に、利用者、関係者に PR を行いました。

富士山静岡空港（株）様には、開通区間に設置する道路標識のデザインとコラボしたノベルティグッズを作成していただき、開通式ではステッカーを御提供いただきました。



写真 パネル展示状況（富士山静岡空港 空の日イベント）



図 ノベルティチラシ

(3) JR さわやかウォーキングと連携したプレイベント

開通に先立ち、2月23日（日）の富士山の日に、金谷駅発着のJR さわやかウォーキングと連携し、開通前の道路を歩いていただくプレイベントを開催しました。

当日は天候にも恵まれ、開通後には歩くことができない道路という話題性もあり、約3,500名に御参加いただき、新たな道路が開通間近であることを実感していただきました。



写真 プレイベント（さわやかウォーキング）の状況



写真 記念写真撮影の状況

5. 開通式

開通日となった令和7年3月29日（土）、御前崎奥大井連絡道路整備促進期成同盟会（会長：島田市長）と静岡県との共催で、地元の方々をはじめとする約200名の関係者の皆様に御参加いただき、金谷相良道路Ⅱ工区の開通式を開催しました。

会場及び現地では、島田市金谷地区の伝統芸能である茶娘踊りや、金谷大井川川越し太鼓が披露され、開通式に花を添えていただきました。



写真 金谷の茶娘踊り（イメージ）



写真 金谷大井川川越し太鼓



写真 テープカット・くす玉開披



写真 開通後の交通状況

6. おわりに

国道473号金谷相良道路Ⅱ工区が開通し、国道1号と東名高速道路を高規格な道路で接続したことから、新たな物流ルートとして利用されており、今後、周辺地域の更なる活性化が期待されます。

静岡県では、引き続き、東名高速道路相良牧之原IC周辺のバイパス整備を進め、金谷御前崎連絡道路の機能強化を図っていきます。

最後に、金谷相良道路Ⅱ工区が無事開通できたのは、地域の皆様、貴重な土地を提供いただいた地権者の皆様、御指導・御助言をいただいた国土交通省をはじめ関係機関の皆様の御理解と御支援の賜物であり、厚く感謝申し上げますとともに、この書面をお借りして御礼申し上げます。